



「こんにちは 市長です」

10月1日号

9月15日が敬老の日なのか16日が敬老の日なのか分からない。ちなみに両日の新聞2紙を広げてみたけど敬老の日の記事は見当たらなかった。一昔前なら百歳を超えれば「すげえなあ」とテレビや新聞で取り上げられたものだった。きんさん、ぎんさん姉妹が二人並んでちょこなんと座っている風景はとっても温かく感じたし、いまだその姿は頭に残っている。今、百歳は話題から消えた（全国で7万1千人）。

この5年間、太田の高齢化はどうなっているか、他市町村に比べて伸びは少ないが2025年の予測も含めて表にしてみた。出生数についても参考までに。

【参考】

	2013年	2018年	2025年
65歳以上	48,002人	56,320人	58,461人
小学校入学者数	2,061人	2,014人	1,743人

	2008年	2013年	2018年
出生数	2,305人	1,969人	1,758人

「2025年問題」つまり、日本の経済を成長させ、今の日本の豊かさをつくってきた人たちが後期高齢者となる5年後、医療、介護、年金など社会構造に大きな変化をもたらす。出生数は確実に減っている。近い将来の労働人口は細る。片方で、働き方改革という実質労働時間の短縮をしようとしている。IoTとかAIとかを定着させるから経済成長は持続可能と言うのだろうが…。夜中まで働いたこともある私には「そんなにうまくいくのかな」と不安を感じる。成長が止まり「高齢者はお荷物」と言われる日がくるような気がしてならない。「敬老の日」がなくなる日である。

ソフトボール、オーストラリアチームのピッチャー、Hさんが壮行会で言っていた。「日本は休日が多いですね」と。